

**製品名: GPX1 (13J4) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe11726**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, IP 1:10-1:100
分子量	22kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GPX1
別名	GPX1; GSHPX1; MGC14399; MGC88245 ; Glutathione Peroxidase 1;
遺伝子 ID	2876.0
SwissProt ID	P07203
免疫原	ヒトグルタチオンペルオキシダーゼ 1 の合成ペプチド

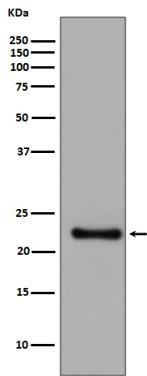
**背景**

グルタチオンペルオキシダーゼ 1 (GPX1) は、細胞質セレンタンパク質であり、過酸化水素を水に還元します。GPX1 は、これまでに同定されている 5 つの GPX アイソフォームの中で最も豊富かつ普遍的に存在します。細胞における抗酸化防御の重要な構成要素であり、大腸がん、冠動脈疾患、インスリン抵抗性など、様々な疾患と関連しています。赤血球中のヘモグロビンを酸化分解から保護します。血小板においては、アラキドン酸代謝においてグルタチオンペルオキシダーゼとして重要な役割を果たしています (PubMed:11115402)。

## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



SH SY5Y 細胞溶解物における GPX1 発現のウェスタン ブロット解析。